

海員春闘 [大衆討議] 愛媛支部

船員後継者を確保するためベースアップが必要不可欠
大幅賃金アップで魅力ある船員職業につなげてほしい

愛媛支部は大衆討議期間中、現場組合員と意見交換を行い、共通理解を深めた。令和8年度労働協約改定要求案に対する各部門の主な意見・要望は次の通り。

内航部門

▽船員後継者確保のためにも、今年度もしっかりと基本給ベースアップを実施し、魅力ある労働条件作りをしなければならない。基本給は年間臨時手当や割増手当、退職手当にもつながるので頑張ってほしい。

▽基本給ベースアップと年間臨時手当を頑張ってほしい。

▽乗船前泊などにおける宿泊費について、現行も協約に定める金額を超える場合には実費清算されているが、実費支給を確実にするため明記することに異論はない。

▽長期乗船に対する慰労金新設について、要員不足から長期乗船になりつつあるため、制度新設を強く望む。

沿海部門

▽今年度も基本給ベースアップ第一に、若年船員にも魅力ある会社作りをしていく必要がある。

▽艀装員手当について、新造船を受け取るという名誉な仕事であるにもかかわらず、乗船中の賃金より下回る現状は改善すべきである。

▽代替燃料船手当について、海運業界の流れとして将来的に扱うことになる可能性もあるため、今の段階で要求することは賛成である。

▽旅客船部門として定年年齢の引き上げも検討時期にあるのではないか。

▽船内食料金について、物価高騰への対応として金額改定は必要である。夜食費についても長年改定されていないことから併せて要求すべき。

物価高に負けない賃金アップが必要という現場の声を力に労働協約改定に臨む。

「海員だより」